


※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号) 企業・団体名 ( 株式会社 武田組 )

SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)【R5.11.30変更】

項目 番号	カテ ゴリ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の場 合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) 【【非該当】を選択した場合こちらには理由記載】	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
1	人 権 ・ 労 働	【差別的禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本 (必須)			・雇用、教育、昇進、登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、公正公平な仕組みを構築し代表が積極的に関与している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本 (必須)			・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に定めている。 ・社員の子育て応援宣言に登録している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本 (必須)			・労働基準法等の改正内容を代表を含め役員及び全社員と共有し、36協定の遵守を徹底している。								8.5 8.8									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本 (必須)			・現在外国人労働者はいないが、雇用に備え各セミナーに参加している。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			・毎月、全体安全朝礼にて全社員参加のもと、安全衛生について指導及び注意喚起をしている。 ・社内安全衛生ハットロールを実施し、各現場での安全意識の向上に努めている				3				8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本 (必須)			・定期健康診断の結果をもとに、保健指導員による個別指導及びメンタルヘルスを受けている。				3													
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			・女性が現場でも活躍できる環境を整えている。・65歳を定年としているが、以降も働ける環境を整えている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本 (必須)			・技術者及び技能者が必要な資格取得の推進(会社負担)。 ・外部機関セミナーへの参加によるCPDS・CPDの取得の推進。				4	5.5			8	9								
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本 (必須)			・同一労働同一賃金等の原則を遵守している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			成人病予防検診だけでなく、人間ドックの受診を奨励している。また体を動かすなどの取り組みも促している。				3				8									
11	環 境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本 (必須)			・産業廃棄物収集運搬許可を所得している。 ・廃棄物の分別の徹底と排出種類及び排出量の管理を毎月実施している。										11.6	12		14.1				
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本 (必須)			・エコアクション21に基づき、自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している。							7.3					13					
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本 (必須)			・エコアクション21に基づき、使用量及び排出量の削減を実施している。 ・グリーン電力の購入を推進している。							7.2 7.3				###	13.3					
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本 (必須)			・エコアクション21に基づき、使用量の抑制及び適切な使用、管理をしている。(SDS安全シートの確認)				3.9		6.3				11.6	12.4						

項目 番号	カテ ゴリ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の場 合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) （【非該当】を選択した場合こちらには理由記載）	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																								
15	環 境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本 (必須)			・生物多様性への依存と影響について学び理解している。 ・環境に配慮した製品の使用をおこなっている。						6.6									15			
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本 (必須)			・グリーン製品の購入の推進をしている。 ・現場で不要資材が無いように計画を立て実施している。											13		14.1					
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・エコアクション21に基づき、使用量の把握と削減につとめて いる。						6.4 6.6												
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ (任意)			・エコアクション21を取得している。				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ (任意)			・エコアクション21に基づき、HPIにて環境レポートを開示す る。													12.6					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・グリーン電力の購入を推進、実施している。								7.2						13				
21	公 正 な 事 業 慣 行	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・現場使用機械等を省エネ型の最新型のものを使用してい る。 ・グリーン購入の推進に取り組んでいる。													12.2	13	14	15		
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			・汚職、贈収賄について学び、禁止する旨を全社員に伝えて いる。																16 16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			・不正競争行為の禁止の徹底をしている。 ・建設業法、独禁法に則り業務を遂行している																16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本 (必須)			・知的財産の保護の重要性について学び、保護に取り組ん でいる。								8.2 8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本 (必須)			・社員のマイナンバーについて、規定を定め管理している。																16		
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱って <u>いない</u> ことを確認している	チャレンジ (任意)			・自社で使用する材料や製品の原材料はサプライチェーンを 把握している。																	16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影 響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有 し、共に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・取引先との対話や得られる情報を通して人権侵害防止や 倫理面での適切な対応に取り組んでいる。					5			8		10		12	13	14	15	16	17	
28		【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト:https://www.biz-partnership.jp/	基本 (必須)		【予定】	・3年以内に作成・公表できるようにする。				3				8	9	10							17	

項目番号		チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) 【非該当】を選択した場合こちらには理由記載	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																								
29	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本 (必須)			・施工にあたり会議を設け、リスクの要因や回避の方法を探る。また設計図書、施工図に基づいた施工に取り組んでいる。				3.9								12.4						
30		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本 (必須)			・顧客等からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築している。								9										
31		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・環境負荷の少ない資材の使用をしている。 ・計画段階で残材がでないように取り組んでいる。						6						12	13	14	15			
32		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・除雪、堰払い、道路清掃に積極的に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
33	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本 (必須)			・工事現場では、重油等による土壌汚染及び水質汚染に注意し施工に取り組んでいる。 ・工事の規模や内容によって、地域住民に事前説明をし理解を求め、地域への影響を最小限にするよう取り組んでいる。					4				9		11	12		14	15		17	
34		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・千曲市主催の植樹祭・育樹祭に参加している。 ・千曲市消防団協力事業所の認定を受けている。 ・区の堰払いに積極的に参加している。 ・近隣のゴミ拾い、道路清掃、除雪に取り組んでいる。 ・千曲市及び地元、近隣学校主催の行事へ寄付をしている。					4						11		14	15		17		
35		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ (任意)			・市内、県内の地元企業及び商材の積極的な利用をしている。								8	9		11	12	13					
36	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本 (必須)			・経営理念及び目標を設定し、全社員に周知している。								8	9								17	
37		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本 (必須)			・安全朝礼及び社内会議にて法令遵守の重要性を発信している。																16		
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本 (必須)			・主として総務部門で対応している。 (EA21組織系統でも対応)																16		
39		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本 (必須)			・担当責任者と金融機関との定期的な対話をしている。 (受注状況、売上など)																16	17	
40		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ (任意)			・各部門でリスク調査及び評価をし、適切な対応をしている。 (EA21)																16		
41		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・社内会議において企業の社会的責任を周知し責任を持った対応と行動をするように取り組んでいる。																16		
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ (任意)			・本社、年1回緊急時災害訓練を実施している。(EA21) ・現場、月1回安全教育訓練時に実施している。									9		11		13 13.1			16		
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ (任意)			・今期に代表取締役を交代し、役員体制も新たにした。 ・若手技術者、技能者の確保の為に施策に取り組んでいる。								8	9							17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
【産業イノベーション・ダイバーシティ経営】 ・公共における土木工事業のICT化を通して、作業効率の向上と質の高い管理、多様な人材の活用を推進し取り組んでいく。		・ICT化を推進し各現場で利用を検討する。作業効率、品質の向上に努める。 また、ICT化により多様な人材の登用にも取り組む。					5						11		13				

【記載留意事項】  
・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）  
・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。  
・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。  
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、**赤字**で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
  - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
  - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定